

平塚市行政改革推進委員会(事業評価)の結果について

事業No.	6							
事業名	青少年指導員活動事業			所管課	青少年課			
判定結果	見直し		傍聴者数	21人				
判定内訳	現行 どおり	2	見直し	6	国・県	0	廃止	0

事業評価シートの記載内容

【委員長】 見直し…事業内容を見直すべき

- ・青少年指導員と地区の子ども会の活動の整理が必要(重複していると思われる。)
- ・この事業における県の介入(役割)を再検討するべき(県支出金は少額すぎる?)
- ・成果指標が必要。

【副委員長】 見直し…平塚市が今後も関与するべきだが方法を見直すべき

- ・成果指標として、青少年非行実態のフォロー／分析をすべき。
- ・それに基づきPDCAのサイクルを回して、活動内容もタイムリーに見直してほしい。
- ・333名多いのでは？活動実態をフォローするべき。

【A委員】 見直し

- ・青少年指導員に人数の見直しをして委託料を削減するべき。

【B委員】 見直し

- ・青少年指導員の方の独自の活動を知りたいですし、作るべきだと思います。子ども会活動のテコ入れで十分なのでは？と感じてしまいます。
- ・モデル地区などを作って試行してみるべきではないでしょうか。

【C委員】 現行どおり

- ・青少年指導員のなり手不足をどう解消するか。定数の問題も考え積極的に地域の為にも必要と思う。
- ・地域の子ども会が最近急激に解散している。同じ児童生徒が対象なので、市、青指委員会でも積極的支援をしてほしい。

【D委員】 現行どおり

- ・地域の中で子どもを育てる大切な役割は皆で分担しなければと思います。

【E委員】 見直し…事業内容を見直すべき

- ・非行数を少なくするのが重要であるので、その対応の指標に見直しする。

【F委員】 見直し…目的を見直すべき

- ・青少年指導にとどまらず、地域コミュニティを形成する上でも役立っている事業だと思うが、昭和43年から開始しており、当初の目的は団体や指導者の育成でも現在は、さらにその先どれだけ成果が出せたかを注目すべきだと思う。